



# 議会だより

ひとりぼっちじゃないよ。お兄ちゃん・お姉ちゃんの仲間入り! ~つばさ幼稚園~



令和6年第2回定例会の予定……**議案**

## 議会映像配信の お知らせ



生中継・録画中継で  
本会議を傍聴できます。

銚田市議会 中継 **検索**

令和6年度の予算は  
どのように使われるかな?  
確認しよう!

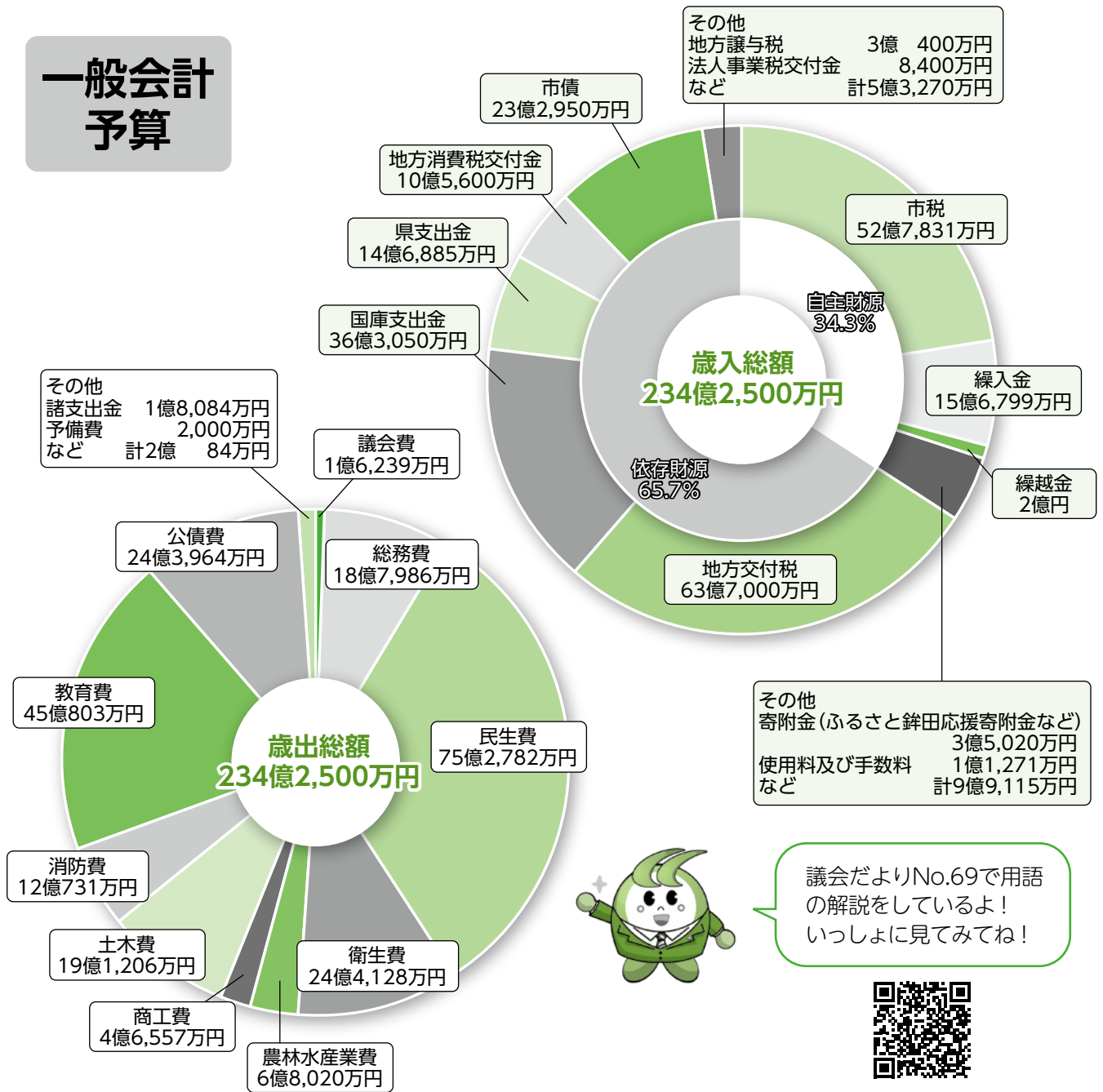


銚田市マスコット  
キャラクター  
ほこまる

予算特集…………… P2～5  
 令和6年第1回定例会の審議結果は? …… P6～7  
 会派代表者質問…………… P8  
 ここが聞きたい!一般質問  
     6人が質問しました …… P9～12  
 令和6年第1回臨時会の審議結果は? …… P13  
 特別委員会を設置しました…………… P14  
 銚田・大洗環境組合議会とは?…………… P15  
 視察研修報告…………… P16～17  
 令和5年度議会報告会開催報告…………… P18～19

# 令和6年度 一般会計当初予算は234億2,500万円

## 一般会計 予算



議会だよりNo.69で用語の解説をしているよ！  
いっしょに見てみてね！



会 計 名	本 年 度 予 算 額	増 減 額	増 減 率	
一 般 会 計	234億2,500万円	12億5,500万円	5.7%	
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	71億9,673万円	△4,475万円	△0.6%
	後 期 高 齢 者 医 療	7億4,831万円	5,803万円	8.4%
	介 護 保 険	51億2,441万円	2,250万円	0.4%
	農 業 集 落 排 水 事 業	0円	△2億3,211万円	※下水道事業に移行
企 業 会 計	水 道 事 業	24億2,246万円	2億4,813万円	11.4%
	下 水 道 事 業	11億8,292万円	3億7,602万円	46.6%
合 計	400億9,983万円	16億8,281万円	4.4%	

※予算額は四捨五入により記載しているため、合計等が一致していない場合があります。



# 特集

## 令和6年度一般会計に 対する附帯決議を可決



附帯決議って何？

議案を議決する際に付け加えられる議会の要望のこと。法律的な強制力はありませんが、政治的に尊重されるべきものとされています。

今回当初予算は可決されましたが、令和6年度鉾田市一般会計予算に対して議議案第4号として附帯決議が提出されました。



可決

議議案  
第4号

令和6年度鉾田市一般会計予算に対する附帯決議(案)の提出について

### 議案第1号 令和6年度鉾田市一般会計予算に対する附帯決議(案)

議案第1号 令和6年度鉾田市一般会計予算の採決に当たり、下記の意見を附するものとする。

記

1. 都市防災総合推進事業について、通学路交通安全プログラムの恒常的見直しによる危険箇所の解消及び速やかな整備を求める。
2. 涸沼・鹿島灘海岸地区道路整備事業について、海岸地区の整備が遅れていることから、涸沼駅から国道51号までの区間の整備の早期事業化を検討すること。
3. 鹿島灘海浜公園拠点化事業について、茨城県の事業化要請を含め海浜部分及び市有地等との一体的な整備を検討すること。
4. 消防団活動事業について、消防団再編の協議を速やかに行うこと。
5. 地域防災計画推進事業について、原子力関連災害時の避難計画を早急に整備すること。また、避難所及び避難場所等の環境整備に努めること。
6. 中学校維持管理事業の中学校体育館空調設置工事実施設計業務委託料について、指定避難所環境整備や猛暑対策として各統合小学校体育館についてもエアコン設置を検討すること。

上記6事業について、今後の方向性を令和6年4月末までに議会に報告すること。

(一部抜粋)





### 新庁舎・公共施設等整備事業

741万円

#### 主な事業

令和12年度を目途に新庁舎・公共施設等整備を推進する。整備にあたっては本庁舎の建て替えを行うだけでなく、将来を見据えた公共施設の一体的な整備を図り、現在点在している公共施設の集約化・複合化及び新たな公共施設整備の検討を進める。

- 鉾田市新庁舎・公共施設等整備推進本部会議の開催
- 鉾田市新庁舎・公共施設等整備庁内検討委員会の開催
- 鉾田市新庁舎・公共施設等整備基本構想検討委員会の開催
- 鉾田市新庁舎・公共施設等整備基本計画検討委員会の開催
- 情報発信（市民説明会の開催、市ホームページ、市広報誌等）



### 新規就農者支援事業

1,215万円

#### 主な事業

新たに農業経営に意欲をもって取り組もうとする新規就農者の負担を軽減し、経営の安定化・規模拡大をサポートできるよう、種苗費、農地の賃借料、機械・資材の購入費及び収入保険料を支援する。また、日本有数の産地を今後も維持・発展させるため、今後の地域の担い手となる農業後継者を抱える農業経営体に対して機械設備等の支援を行い、経営体の育成及び農業後継者を確保する。

- 親元就農経営体育成支援事業（補助率1/3以内、上限200万円）
- 農地賃借料支援事業（補助率1/2以内、5,000円/10a、上限5万円）
- 機械設備等支援事業（補助率1/2以内、上限30万円）
- 種子・種苗支援事業（補助率1/2以内、上限5万円）
- 収入保険加入促進事業（補助率1/2以内、上限15万円）



### 地域包括支援センター運営事業

5,128万円

#### 主な事業

地域包括支援センターの業務は、高齢化の進行と比例して増加を続け、その内容はより複雑化している。今後も迅速で細やかな相談等の対応体制を確保するため、民間事業者の力を活用し、地域に密着した地域包括支援センター運営を行う。

- 鉾田市地域包括支援センター縦山  
【旭区域・鉾田北部の一部区域  
（舟木・大戸・徳宿・駒木根・秋山地区）】
- 鉾田市地域包括支援センターうえるさんて大洋  
【大洋区域】
- 鉾田市地域包括支援センター【上記地区以外】



※鉾田市地域包括支援センター縦山は特別養護老人ホーム縦の木荘の中にあります。

市HPで令和6年度予算書及び予算に関する説明書が公開されています。



予算書はこちら



予算に関する説明書はこちら



## ■ 予算特別委員会 ■

予算特別委員会は、常任委員会ごとに分科会を設置し、集中審議を行いました。

委員 長	小 沼 勝
委員 構成	副委員 長 堀 田 正 衛
委 員	議長を除く議員

審査の能率向上を図り、詳細な検討を行うために置くもの。

3月12日設置

3月21日に行われた予算特別委員会では、各分科会で審査された議案の審査経過が報告され、その報告に対する質疑を行いました。

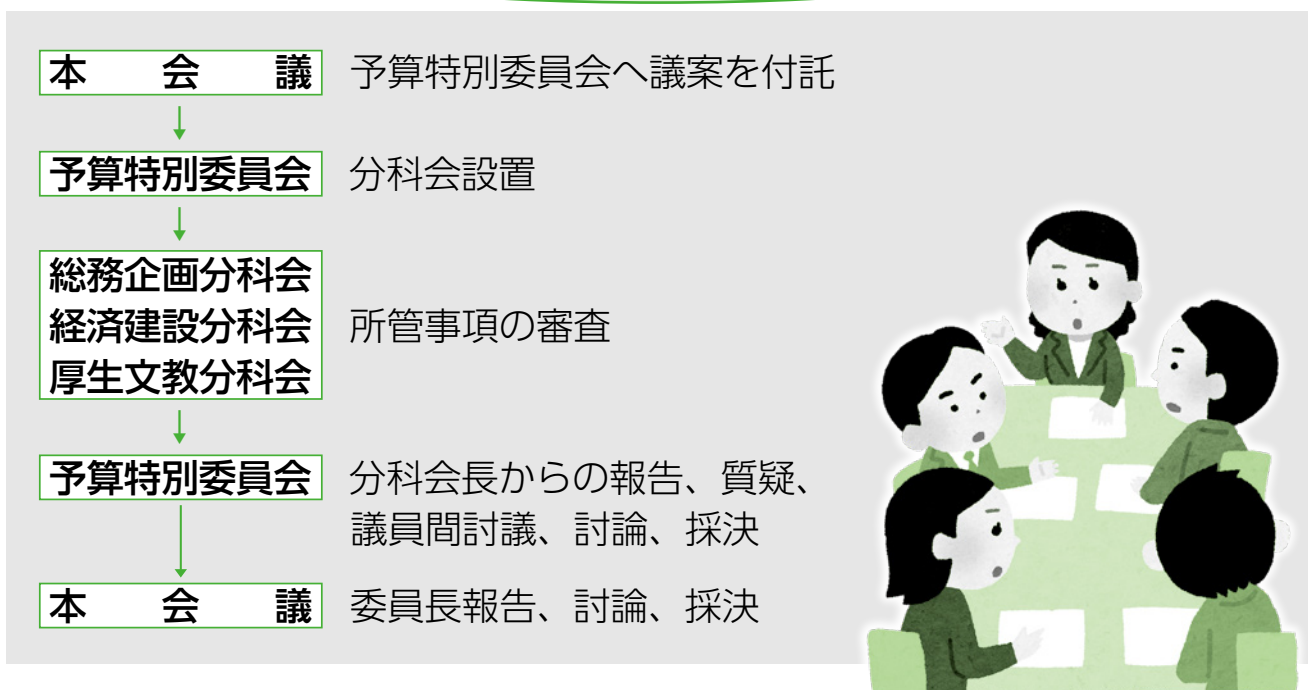
続く議員間討議では、行政区及び地域コミュニティの推進のあり方について問題提起がされ、祭事、クリーン作戦、ごみの集積所などを通して、人と人との関わりを創設してはどうかとの意見のほか、地区集会所の修繕補助、奉仕作業時の賄い補助など、様々な形で地域の活動資金を補助する必要があるとの意見がありました。

鹿島灘海浜公園拠点化事業について、本市の特色を全面に出し、市民はもちろん市外、県外からたくさんの方々に訪れていただけるような施設にするにはどのようなものを取り入れた方が良いのかという問題提起がなされ、観光開発は投資と効果が重要であり市民の意見を聴く場が大切であるとの意見や元々県の施設であるため県に予算を負担してもらうことも検討すべきとの意見がありました。

この他、中学校維持管理事業の体育館空調整備についての討議がされました。

その後、討論・採決が行われ、議案第2号及び第3号は賛成多数により原案可決、議案第1号及び第4号から第6号については全会一致で原案可決されました。

### 予算特別委員会の流れ



# 令和6年第1回定例会

## 主な日程

- 3月1日〔金〕本会議
  - ・開会
  - ・会議録署名議員の指名
  - ・会期の決定
  - ・諸般の報告
  - ・施政方針並びに市長提出議案説明（議案第1号から第26号及び報告第1号から第3号）
  - ・議案第1号から第3号提出議案説明
- 3月5日〔火〕本会議
  - ・会派代表者質問
  - ・一般質問
- 3月6日〔水〕本会議
  - ・一般質問
- 3月7日〔木〕総務企画常任委員会
- 3月8日〔金〕本会議
  - ・議案第7号から第26号及び議案第1号から第3号
  - ・質疑・討論・採決
  - ・市長提出議案説明（議案第27号から第29号）
- 3月11日〔月〕経済建設常任委員会
- 3月12日〔火〕本会議
  - ・議案第1号から第6号質疑（令和6年度当初予算案）
  - ・予算特別委員会の設置
- 3月14日〔木〕予算特別委員会（厚生文教分科会）
- 3月15日〔金〕予算特別委員会（経済建設分科会）
- 3月18日〔月〕予算特別委員会（総務企画分科会）
- 3月19日〔火〕厚生文教常任委員会
- 3月21日〔木〕予算特別委員会（全体会）
- 3月25日〔月〕本会議
  - ・議案第1号から第6号
  - ・委員長報告・討論・採決
  - ・議案第4号提案説明・質疑・討論・採決
  - ・議案第27号から議案第29号
  - ・質疑・討論・採決
  - ・議案第5号提案説明・質疑・討論・採決
  - ・閉会

## 概要

令和6年第1回定例会は、3月1日から3月25日までの25日間の会期で開かれました。議案は、市長から令和6年度各会計予算など29件が提出されました。また、議員からは令和6年度鉾田市一般会計予算に対する附帯決議（案）の提出についてなど5件の議案が提出されました。（P3）

なお、令和6年度各会計予算は、予算特別委員会に付託され、所管する分科会ごとで集中審議が行われました。（P5）

公明党鉾田市議団及び鉾田新風会が会派代表者質問を行いました。また、一般質問では、6人の議員から通告があり、民生委員・児童委員の活動や人口減少が進む中での大型インフラ整備事業、小学校廃校跡地の特別養護老人ホーム利用などについて質問をしました。（P8～P12）

総務企画常任委員会では「普通財産の管理と活用計画」など3点の所管事務調査と市有地の現地調査を行い、経済建設常任委員会では「国道51号子生地区道路整備事業の進捗状況」など2点の所管事務調査を行い、厚生文教常任委員会では「交通安全プログラムの進捗」など3点の所管事務調査が行われました。その他、各常任委員会にて、議会報告会での要望書の取り扱いについて協議を行い、市長に対し鉾田市議会報告会の成果に伴う要望書の提出を行いました。（P18～P19）

今定例会では、市長提出議案及び議員提出議案はすべて可決されました。

## 各議員の賛否が分かれた議案等

会議名	議員名	議案等	討論案等について		採決結果
			賛成	反対	
第1回定例会	久保田豊	令和6年度鉾田市国民健康保険特別会計予算	○	○	可決
	土子勝也		○	○	
	羽成洋一		○	○	
第1回定例会	久保田豊	令和6年度鉾田市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	可決
	土子勝也		○	○	
	羽成洋一		○	○	
第1回定例会	久保田豊	鉾田市国民健康保険税条例の一部改正について	○	○	可決
	土子勝也		○	○	
	羽成洋一		○	○	

○：議案等に対して賛成 ●：議案等に対して反対 退：退席 欠：欠席 除：除斥



全会一致で可決した議案等 / 報告を要する案件

会議名	議案等
第1回定例会	第1号 令和6年度鉾田市一般会計予算
	第4号 令和6年度鉾田市介護保険特別会計予算
	第5号 令和6年度鉾田市水道事業会計予算
	第6号 令和6年度鉾田市下水道事業会計予算
	第7号 鉾田市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について
	第8号 鉾田市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について
	第9号 鉾田市監査委員条例の一部改正について
	第10号 鉾田市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正について
	第11号 鉾田市道路占用料徴収条例の一部改正について
	第12号 鉾田市介護保険条例等の一部改正について
	第14号 鉾田市医療福祉費支給に関する条例の一部改正について
	第15号 鉾田市水道事業給水条例の一部改正について
	第16号 鉾田市立学校設置条例の一部改正について
	第17号 鉾田市生涯学習館の設置及び管理に関する条例の一部改正について
	第18号 鹿島地方公平委員会共同設置規約の変更について
	第19号 令和5年度鉾田市一般会計補正予算(第11号)
	第20号 令和5年度鉾田市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)
	第21号 令和5年度鉾田市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)
	第22号 令和5年度鉾田市水道事業会計補正予算(第3号)
	第23号 令和5年度鉾田市下水道事業会計補正予算(第3号)
	第24号 工事請負契約の変更について
	第25号 人権擁護委員の推薦について(菅谷 ちよ氏)
	第26号 鉾田市税条例の一部改正について
	第27号 鉾田市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について
	第28号 令和6年度鉾田市一般会計補正予算(第1号)
	第29号 工事請負契約の締結について
	報告第1号 専決処分事項の報告について 損害賠償の額の決定及び和解について
	報告第2号 専決処分事項の報告について 損害賠償の額の決定及び和解について
	報告第3号 専決処分事項の報告について 損害賠償の額の決定及び和解について
	議議案第1号 鉾田市長の専決処分事項の指定について
	議議案第2号 鉾田市議会会議規則の一部を改正する規則
	議議案第3号 鉾田市議会委員会条例の一部を改正する条例
議議案第4号 令和6年度鉾田市一般会計予算に対する附帯決議(案)の提出について	
議議案第5号 議会改革に関する調査特別委員会の設置について	



市長提出議案  
概要はこちら



# 市長の施政方針を問う!! 会派代表者質問

## 市政運営の成果と市長の思いは



公明党銚田市議団 水上 美智子 議員



**問**

人口減少対策として、結婚から妊娠、出産、子育て支援、教育環境の充実、雇用の場の創出、住宅支援、生活環境の整備まで、横断的に切れ目のない政策展開を図り、好循環を支えるまちづくりを掲げているがその成果を伺う。

**答**

【市長】「未来へ紡ぐ」幸、循環のまちづくり」と銘打って、一貫した人口減少対策に取り組んできた。人口減少対策には、特効薬はないと思っている。それぞれの施策を着実に実行すること、そして横断的に実行することによる相乗効果を図っていくことが重要である。

**再質問**

「未来へ紡ぐ」幸、循環のまちづくり」を加速させ、現世代だけでなく、子育て世代、孫世代にも幸せを循環させるべく、施策の充実を図っていくことだが、市長の思いを伺う。

**答**

【市長】私たちは未来に対する責任を持っており、その責任を果たすことは、子の時代、孫の世代が夢や誇りを持ち、銚田に住み続けることと考える。そのためにも今の私たちがこの銚田に誇りを持ち、住みやすいと思えるまちづくりに取り組むことが幸、循環のスタートであり、この土台をしっかり固めていきたい。

とにかく今の銚田を、そして将来の銚田をよくしたい。

**再質問**

市長が今一番人口減少対策として取り組むべき課題は何だと考えているか伺う。

**答**

【市長】銚田の若者たちがまた銚田に戻ってくるというような状況を生むことが一番優先である。

**その他**

- ・市民第一の市政へについて
- ・安心の子育てについて
- ・頼れる福祉について
- ・活気ある地域について
- ・誇れるまちについて

## 市民第一の市政を考えた新庁舎建設を

銚田新風会 土子 勝也 議員



**問**

新庁舎公共施設が集約化され、施設までの距離が遠くなることで利用者の利便性が低下する可能性があり、特に高齢者や身体障がい者の方など移動が難しい人々にとって問題となる。また、集約された公共施設を特定の地域にすることで、その地域だけが恩恵を受ける状況が生じ、地域の格差が拡大する恐れがある。さらに、市民生活の拠点も遠くなり、地域間の不均衡が生じる可能性もあるが、市長の考えを伺う。

**答**

【市長】今回の整備の基本的な方向性については、市民の利便性の向上、さらに将来を見据えた施設機能の整備、最大限の公共施設の集約化、複合化の推進、周辺整備を含めたまちづくりの視点での整備を掲げている。人口減少を見据えた公共施設の集約化は不可欠であり、また合併特例債も考慮し、今こ

そ事業を進めるべきであると考える事業推進を判断した。

その上で、単なる庁舎の建て替えではなく、将来を見据えた公共施設の一体的な整備とすることで、市民の利便性向上、将来世代の負担軽減を図ることができ、さらには、周辺整備を視野に入れることにより、新たなまちづくりにつながると考えている。

現在、そして50年、100年先の将来を見据え、事業を推進しなければならぬと強い信念を持ち、将来、あのときの決断は正しかったと言っていただけのように全力で取り組んでいく。

**その他**

- ・防災・便利なインフラについて
- ・活気ある地域について
- ・誇れるまちについて







# ここが聞きたい!! 一般質問

議員名	質問事項
根寄 真 P10	1 民生委員・児童委員について
	2 公用バスの利用について
水上 美智子 P10	1 安心・安全で誇れる優しいまちづくりについて
	2 校内フリースクールについて
亀山 彰 P11	1 人口減少が進む中での新庁舎、複合施設整備事業他、大型インフラ整備事業について
	2 統合中学校整備事業など子供たちの学びの場環境整備について
	3 いばらき電子申請システムについて
高埜 栄治 P11	1 停滞する行政運営を変革するための新年度官民連携戦略事業の取組みについて
	2 森林環境税賦課に伴う同税譲与税の市民還元施策について
	3 防衛関連補助金・交付金の第1種・第2種騒音区域への事業計画について

議員名	質問事項
高野 衛 P12	1 地震災害と原子力災害に伴う避難対策について
	2 空き家対策について
	3 市営住宅老朽化対策と建替えの計画について
	4 生活道路の舗装整備について
	5 小学校の廃校跡地への特養ホーム利用について
土子 勝也 P12	1 中学校における部活動について
	2 スクールバス運行事業について
	3 市職員の働き方について
	4 人口減少問題について



鉾田市議会ホームページで一般質問の会議録を公開しています!

- ①鉾田市のホームページへアクセス  
「<http://www.city.hokota.lg.jp>」
- ②市ガイド内の「鉾田市議会」をクリック
- ③会議録をクリック

※今定例会の会議録は6月上旬公開予定です。



また、各議員の2次元コードを読み込むことで、一般質問の録画放送を再生できます。

鉾田市議会 会議録

検索



## 一般質問とは？

議員が市政全般の現状や方針などを問うものです。ここでは、一般質問を要約して掲載します!!





根寄 眞

## 民生委員・児童委員の現状は



**問**

東日本大震災の教訓を踏まえ災害時の要支援者への対応や、被災体験を通じた地域コミュニティのつながり、人と人の絆の大切さ、助け合いの重要性が再確認されたことから、大きな社会変化の中において、民生委員、児童委員に対する地域福祉推進の担い手としての大きな期待が寄せられている。民生委員、児童委員の仕組みや活動状況について伺う。

**答**

【福祉事務所長】民生委員、児童委員の任期は、民生委員法で3年と定められている。行政区の区長から候補者を推薦していただき、市の民生委員推薦会から県知事への推薦、県の審査の後、県知事から厚生労働大臣への推薦を経て、厚生労働大臣から委嘱される。

令和4年度の総活動日数は7,239日で1人平均年間活動日数は66日である。

**再質問**

成り手不足になつている現状を市ではどのように考えているか伺う。

**答**

【福祉事務所長】成り手不足に関しては、本市に限ったことではなく、茨城県内、全国的に見ても、定数に対して現員数が満たしていない。就業年齢が高齢化している状況もあり、原則75歳未満という年齢要件に関しては、地域の事情に詳しく、健康であれば、75歳以上でも可能という特例も活用している。なかなか人材が見つからない状況で、県や各市町村では、国に対して、年齢の引き上げなどを要望している。

**再質問**

地域社会の実情を把握するため、活動に必要な個人情報や市や民間事業者から提供を受けることは可能か。

**答**

【福祉事務所長】民生委員法で守秘義務が課せられていることも踏まえて、各主体からその活動に必要な個人情報が必要と提供されることとが望ましい。市から民生委員に地域の住民情報を提供することにより、円滑な民生委員活動の支援を行いたい。

## 鹿島灘海浜公園、エコハウス前、下沢海岸の駐車場及びトイレの環境整備を

水上 美智子



**問**

鹿島灘海浜公園、エコハウス前の駐車場の白線が消えかかっているので早急な改善対応をお願いしたい。また、下沢海岸の駐車場出入口の改善やトイレの環境整備ができていないが必要ではないか。

**答**

【建設部長】鹿島灘海浜公園の駐車場については、以前から所轄の茨城県銚田工事事務所へ要望しており、白線を引き直す工事を既に発注しており、6月までに完了する予定であるとの回答を得た。

**答**

次に、安塚公園エコハウス前の駐車場については、現状の白線の引き直しでよいか、管理者である国の霞ヶ浦河川事務所とも協議した上で改善したい。

**答**

【環境経済部長】下沢海岸については、近隣住民の方や海岸利用者からのアンケートの結果、駐車場やトイレ等に関する整備要望の意見が多くあったので、検討したい。その際は、国、県の補助金など財源の確保

**再質問**

下沢海岸の出入りを早急に検討してはいただけないか。

**答**

【環境経済部長】駐車場については、国有地であり、水戸財務事務所と協議した結果、約1.2ヘクタールの国有地を買い上げないと駐車場を舗装することは不可能である。

**提言**

大勢の方が海岸を利用して、楽しんでもらえるよう、早急に国とも調整しながら、検討していただきたい。



# 人口減少が進む中での大型インフラ整備事業を問う

亀山 彰



## 問

新庁舎、複合施設事業のほか、大型インフラ整備が現在検討されている。公共施設の集約や更新は必要だと考えている市民は多くいるが、人口減少の予測がある中で、財源的に大丈夫なのかと将来を不安視する声もある。

近年の公債費は25億円弱必要で統合小学校整備事業やごみ処理施設整備の償還金だけでも増額する。

今後20年間の年度ごとの市の負担分の償還金と新規償還金でどのぐらいまで新たな事業ができるか何う。

## 答

【政策企画部長】今後20年間の地方債償還額については、現在進めている旭中学校区統合小学校の借入れ予定額及び合併特例債が残り50億円活用できるので全額借金をした場合には償還額が約24億円で交付税措置が18億円となっており、市の返済額は令和6年度に約6億円をピークに徐々に減っていくが、今後道路整備や各種公共施設整備に

地方債を活用した場合は、順次加算されることとなる。

新規償還金の限度額については、毎年幾らまで支払いが可能かについては、財政状況、社会状況により、一概に答えられない。しかし、1つの指標として、実質公債費負担比率という指標があり、この比率が35%を超えると、原則地方債の借入れができなくなる。本市の令和5年度の比率は9.1%であり、今後も問題ない水準を維持できるものと考えている。

## 意見

複合施設建設や鹿島灘海浜公園の拠点化についても、市長の独断で進めるとこれまで挫折した数々の事業のように、ただの無駄遣いになってしまう。新ごみ焼却施設、庁舎兼複合施設は市民の将来のために必要な事業である。今のまま進めると、今度は50億円のただの無駄遣いになると非常に心配している。過去を真摯に反省していただき市民のためにしっかりと事業を進めていただきたい。

# 新市庁舎及び公共施設等事業推進に係る企業との連携の進め方は

高埜 栄治



## 問

新施設で活用する蓄電池、ブルーカーボン及びエンジニアハイブリッド等企業との連携について何う。

## 答

【政策企画部長】今後の新築事業では、ZEBの考えに基づき民間企業知識技術導入が必要であり、官民連携を図り、国モデル事業の活用を積極的に検討すべきと考える。

## 再質問

国は、特にやる気・熱意及び知恵ある地方を応援し、民間活用・官民連携の自治体を支援している。新たな計画策定に取り組みに当たり、業者丸投げ委託ではなく、優秀な職員の能力を活かすために、市長はどのような指示を出そうとしているのか、また様々な支援事業を利用するためにどのようにアクションを起こさせるのか何う。

## 答

【政策企画部長】地域課題に対応した持続的発展を図る事業展開のため、国の支援及び民間資金の活用も含め財源確保に努める。

## 再質問

複合施設や周辺整備で利用でき

る国交省事業PPP/PFI等推進の中で多様な住宅や「こどもまんなかまちづくり事業」があるが、利用する考えがあるか何う。

## 答

【政策企画部長】市長から学校跡地を利用して子育て世帯を支援する住宅設置の検討をする旨指示を受けている。PPPの活用ならびにPFI協会などとも連携して、需要調査実施の上、確実に子育て世帯の定住確保ができるよう取り組みたい。

## 提言

新幹田駅周辺整備で利用した社総交も市庁舎周辺整備でも当該エリアであれば活用いただきたい。また、文化庁助成事業でも市庁舎及び複合施設周辺整備に活用できるので取り組んでいただきたい。市長が、施政方針で言及した水上交通の歴史や舟運で発展した銚田市であることを活かすことはまちづくりの上で大切なことである。しかし、現在策定されている諸計画には、盛り込まれていない。新市庁舎及び複合施設ならびに周辺整備計画の中では、考え方を盛り込んでいただきたい。





## 小学校の廃校跡地へ特別養護老人ホームの設置を

高野 衛



**問**

小学校の廃校跡地の特別養護老人ホームとしての利用について、学校跡地地活用計画での検討状況を伺う。また、特別養護老人ホームの現在の待機者と、それらの対応について併せて伺う。

**答**

【政策企画部長】学校跡地利活用計画では、学校跡地ごとに利活用の基本的な方向性を定めている。特別養護老人ホームなどでの活用についても、旧大和田小学校、旧当間小学校、旧上島東小学校、旧上島西小学校、旧白鳥西小学校において、利活用の一つとして、方向性を定めている。また、それ以外の学校跡地においても事業提案者が一般公募により地域振興や雇用促進、地域活性化に資するものであれば、高齢者福祉分野として管理活用することも可能である。

**答**

【福祉保健部長】特別養護老人ホームの待機者は、令和5年4月1日現在、85名である。そのうち、51名は医療機

**再質問**

待機者の解消に向けてどのように対応していくのか。

**答**

【福祉保健部長】市内の施設に限らず、他市町村の施設紹介などの情報提供をして、待機者の解消に努めている。

**提言**

特別養護老人ホームを整備するためには、茨城県との協議と並行して、事業者の新規参入や事業の拡大を検討してもらう必要があるため、関係事業者へ広く情報を発信していただきたい。

## スクールバスの運行の見直しを

土子 勝也



**問**

スクールバスに乗車する生徒が減ってきているように見受けられる。現在のスクールバス乗車人数と乗車率、また安全確認はどのように行っているのか伺う。

**答**

【教育部長】利用者は、銚田北小学校が303人、銚田南小学校が583人、大洋小学校が283人となっており、3校全体で1,169人、全児童の80・2%が利用登録をしている。

また、バスの乗車率については、登校時は最大100%、最小24・4%、平均69・6%、一斉下校時は最大100%、最小3・6%、平均68%となっている。

安全対策については、児童が車内に置き去りにならないよう、乗降する児童名簿で運転士がチェックして確認している。また、児童降車後の車内確認、車庫到着後の車内の見回り確認等を行っている。

**提言**

乗車率最少時3・6%というのは乗っていないと同じである。

**問**

本市では何名くらいかの会計年度職員が配置されているのか伺う。

**答**

【総務部長】令和6年2月1日現在の会計年度任用職員は、フルタイムが16人、パートタイムが235人である。

**再質問**

会計年度職員が多く、正規職員が足りないと思われる。何故正規職員を増やさないのか。

**答**

本市の職員については、は、定員適正化計画を基に、今後の人口、市の規模や業務に応じて、計画的に採用している。職員の定員管理については、業務見直しも含めながら、考えていきたい。

**提言**

乗車率最少時3・6%というのは乗っていないと同じである。



■ 主な日程 ■

- 1月26日(金) 本会議
- ・開会
  - ・会議録署名議員の指名
  - ・会期の決定
  - ・諸般の報告
  - ・市長提出議案説明・質疑・討論・採決
  - ・閉会
- (議案第1号及び第2号)

■ 概要 ■

令和6年第1回臨時議会は、1月26日の1日間の会期で開かれました。

市長から、銚田市手数料徴収条例の一部改正について及び物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、住民税均等割のみ課税世帯物価高騰重点支援給付金等を増額するとともに、国が示す推奨事業メニュー分として、事業者・生活者を支援する畜産業振興事業及び中小企業等支援事業について増額する一般会計補正予算(第10号)の議決を求めるため2件の議案が提出されました。

今臨時議会では、提出された議案はすべて全会一致で可決されました。

全会一致で可決した議案等

会議名	議 案 等	
第1回臨時議会	第1号	銚田市手数料徴収条例の一部改正について
	第2号	令和5年度銚田市一般会計補正予算(第10号)



市長提出議案概要はこちら

可決

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者や事業者の支援！

議案第2号 令和5年度銚田市一般会計補正予算(第10号)

主な事業 **推奨事業メニュー分**

○畜産業振興事業

・飼料価格安定対策事業補助金 990万円

畜産経営体の経営安定を図るため、畜産経営体に対して配合飼料価格の上昇分のうち、配合飼料価格安定制度により補いきれない額の一部を補助することで、事業者の負担を軽減する。

【対象】市内で畜産業を営み、配合飼料価格安定制度に加入している事業者

【内容】・配合飼料1トンあたり300円を補助(上限100万円)

・対象期間 令和5年度第3～4四半期

・酪農経営継続支援事業補助金 841万円

酪農経営体の経営安定を図るため、生産コスト上昇分の一部を補助することで、事業者の負担を軽減する。

【対象】市内酪農経営者

【内容】乳牛 10,000円/頭



## ■ 特別委員会を設置し委員を選任 ■

### 議会改革に関する調査特別委員会

#### 目的

銚田市議会基本条例の理念である『本市における民主主義の発展と市民の福祉の向上を図る』ためには、市民に開かれた議会を構築し、市民に信頼され、活力ある議会の実現に取り組まなければならない。

そのために本特別委員会を設置し、議会基本条例、政治倫理条例等の条文の見直しをはじめ、ICT技術の活用など幅広く調査・研究することにより議会改革に取り組み、もって銚田市議会基本条例の理念を具現化することを目的とする。

#### 定数

7名

委員長	副委員長	委員		
亀山 彰	小沼 勝	関根 正史	久保田 豊	土子 勝也
		羽成 洋一	田口 清一	

## ■ 議会活動報告 ■

### 福島県伊達市議会 産業建設常任委員会 視察来議(令和6年1月10日)

#### 銚田市における農業振興の取り組みについて

令和6年1月10日、「日本でいちばん野菜をつくるまち銚田市」に関心を持たれ福島県伊達市議会(産業建設常任委員会)の皆様が銚田市に行政視察に来られました。

農業振興課担当職員より、銚田市の生産農産物の状況や担い手・後継者・新規就農支援の取り組み、農地集約化の取り組み状況等を説明いたしました。

活発な意見交換がなされ、有意義な場となりました。



### 大分県日田市議会 総務環境常任委員会 視察来議(令和6年2月8日)

#### 高齢者等ごみ出し支援事業について

令和6年2月8日、大分県日田市議会(総務環境常任委員会)の皆様が銚田市に行政視察に来られました。

生活環境課担当職員より、令和5年度より開始した高齢者等ごみ出し支援事業の現在の利用者数や、事業の経緯、収集方法等を説明いたしました。

活発な意見交換がなされ、有意義な場となりました。



今、銚田市・銚田市議会が  
他市町村議会から注目を  
集めております!!



## ■ 鉾田・大洗広域事務組合議会 ■

**可決**

### 新ごみ処理施設建設工事請負契約の締結

令和6年3月13日に開催された令和6年第1回鉾田・大洗広域事務組合議会定例会において、新ごみ処理施設建設工事請負契約に係る議案が可決されました。**契約額：161億6,780万円**

また、新ごみ処理施設建設工事請負契約が議決され本契約となった日をもって、運営・維持管理業務委託契約も本契約へ移行しました。**契約額：138億2,040万円(令和10年4月から20年契約)**

#### 新施設イメージ図



注)このイメージ図は、技術提案時のものです。今後の実施設計で変更となる可能性があります。

※今後も動向を注視していきたいと考えております。

#### 鉾田・大洗広域事務組合とは・・・?



鉾田市と大洗町は、ごみ処理施設の更新が喫緊の課題となっていることやさらなるごみ処理の効率化、コスト削減が求められていることから、ごみ処理の広域化を推進し相互に協力することで共通の課題を解決していくこととし、令和2年4月に鉾田市・大洗町広域ごみ処理促進協議会を設立し業務を進めてきました。交付金事業を開始することや用地取得を行うため、令和3年4月1日に「鉾田・大洗広域事務組合」を設立しました。

#### 鉾田・大洗広域事務組合議会とは・・・?



鉾田・大洗広域事務組合議会は、組合構成市町の議会である鉾田市議会から3名、大洗町議会から2名が選出され、計5名の議員で構成されています。

年2回(10月、2月)の定例会と、必要に応じて特定の事件を審議する臨時会があります。

#### ○議会だより第74号に関するお詫びと訂正について

文中に誤植がございましたので、深くお詫びを申し上げますとともに、下記のとおり訂正させていただきます。

【P11下段 高埜 栄治 議員 一般質問】10行目 1つ目の再質問

(誤) 赤道・青道の**定外公共物**の取扱い及び国土調査成果について何う。

(正) 赤道・青道の**法定外公共物**の取扱い及び国土調査成果について何う。



## 視察研修報告

### 百里基地・茨城空港に関する調査特別委員会 視察研修(令和6年1月22日～1月24日)

**目的** 国防という重要な役割について調査・研究するとともに、うるま市における基地対策に関する取組について聴取及び意見交換をするため

#### 航空自衛隊 那覇基地

#### 求められる国防の役割

約4,000名の自衛隊員が勤務にあたる那覇基地は、南西防衛空域における唯一の航空基地として重要な役割を果たしており、平和と独立を守る防衛任務の一翼を担っています。基地では、昼夜を問わず防空任務、対領空侵犯措置等の厳しい任務に加えて、捜索救難活動や災害派遣など多岐にわたる業務にあたっています。また、那覇空港と隣接しており、航空自衛隊の13個の部隊のほか、陸上自衛隊15ヘリコプター隊及び海上自衛隊第5航空群という陸海空自衛隊が混在する特色のある基地でした。



(航空自衛隊那覇基地)

#### 沖縄県 うるま市

#### 基地被害の対策

うるま市の市内の米軍施設をはじめとした基地の概況や騒音問題等の基地被害対策のほか、議会としての基地問題に関する抗議・要請や基地対策特別委員会の活動内容についての説明を受けました。

今回の視察において学んだ内容を踏まえ、本市の懸案事項である戦闘機騒音による生活環境への影響や市民の不安解消に向けた関係機関への要望活動はもとより、百里基地・茨城空港に対しても適時適切な情報の開示を強く求めていくとともに、住民生活の安心・安全の確保と福祉の向上に寄与すべく今後の動向について、常に注視していきたいと思えます。



(うるま市役所)

### 議会運営委員会 視察研修 (令和6年1月30日～1月31日)

**目的** 議会運営等に関する先進的な取り組みを調査研究し、本会議の運営に反映させ、より開かれた議会を実現するため

#### 大分県 中津市

#### 議員間自由討議・意見交換会の取組み

中津市議会では平成23年12月から本会議において「自由討議」の運用を開始し、毎定例会に1日間自由討議のみの日程を組んで活発な討論を行っております。討議内容(テーマ)は自由に提案され、議会運営委員会で検討・決定、必要に応じて決議書などの提出を行ってまいりました。本来、議会の役割は執行部の行政執行に対する監視が大事な責務であります。議会内部で市政に対する意見を各議員が積極的に出し合い、合意形成を図り、執行部に対して議会として意見をすることは住民サービス向上のための一助となり得るものです。

また、各常任委員会において世代やテーマを絞って、各種団体との意見交換会を積極的に行っております。本市議会では、議会報告会に併せて年1回開催しておりますが、参加者も少ない状況です。多くの市民の意見に耳を傾け、よく勘案し、市の発展と市民の福祉向上を図るための提案をすることが求められております。

議会として積極的に執行部に意見・提案ができることが、市民から信頼される議会であり、本市の発展にも寄与するものと考えます。市民からの負託に応えるためにも、各議員の日々の研鑽が大切なものであることをあらためて再認識した視察研修でありました。



(中津市議会議場)





## 視察研修報告

### 原子力施設の安全に関する調査特別委員会 視察研修(令和5年2月5日～2月7日)

**目的** 東海第二原発の再稼働に関連した原子力施策を調査するため

#### 人形峠環境技術センター

#### ウラン廃棄物の安全な処理・処分の取組み

人形峠環境技術センターは、令和3年に原子力規制庁の廃止措置計画認可を取得し、廃止措置に向けた研究開発に取組み、施設の解体やウランの除染、解体物の分別処理、ウラン廃棄物の再利用、捨石堆積場の閉鎖措置など安全性を最優先して事業を進めております。

引き続き、廃止措置に向けて新たな研究開発と安全を最優先した撤去作業が続けられることから、今後の取組みも注視してまいります。



(人形峠環境技術センター)

#### 島根原子力発電所

#### 再稼働に向けた安全対策と地元自治体との合意形成

島根原子力発電所は、発電所から約30km圏内区域に、2県6市が区域となり約45万人が居住しています。

再稼働に向けた地元自治体との協議については、国への申請書を提出する前と、許可を受けたあとの2回、地元自治体の了解を得る2段階方式ですすめ、更には、中国電力や地元自治体による住民説明会を繰り返し開催して理解を得ています。

新規基準に基づく安全対策や地元自治体との協定締結、更にはきめ細やかな住民説明会の開催に取り組んでいることを確認できました。本委員会として今後の東海第二原発の再稼働に向けた動向に引き続き注視してまいります。



(島根原子力発電所)

### 額賀福志郎衆議院議長・農林水産省との意見交換会 (令和6年2月14日)

**目的** 今後の農業政策等について調査するため

議長含め9名の議員で、額賀福志郎衆議院議長公邸へ訪問し、農業政策や東関東自動車道の開通に伴う物流、茨城空港の「首都圏第3空港」としての機能などについて、国の政策や補助金、銚田市にどう活かしていけるのかなど活発な意見交換を行いました。



(農林水産省 農政局 園芸作物課長との意見交換会)

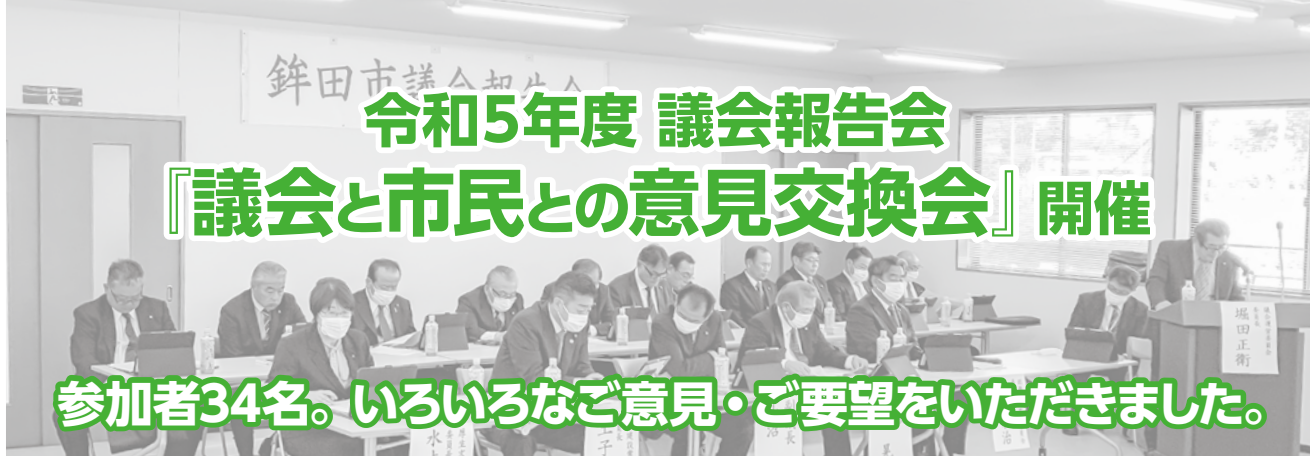


(衆議院議長公邸)

その後、農林水産省 農政局 園芸作物課長より、野菜をめぐる情勢についての意見交換会を行うとともに、野菜出荷量における家計消費と加工・業務用の割合の変化や国産で置き換えられる可能性が大きい点に着目し、今後の情勢等を学ぶことができました。

今回の意見交換会を活かしつつ、今後の議員活動を行ってまいります。





**参加者34名。いろいろなご意見・ご要望をいただきました。**

2月3日(土)に議会報告会を開催いたしました。

小沼副議長の開会のあいさつから始まり、入江議長より開催趣旨の説明の後、令和5年の議会報告を行いました。まず、堀田議会運営委員会委員長が議会活動報告をし、次に高埜総務企画常任委員会委員長、土子経済建設常任委員会委員長、水上厚生文教常任委員会委員長から各常任委員会の所管事務報告を行い、参加者からは、さまざまな質疑をいただきました。



小沼副議長



入江議長



堀田議会運営委員会委員長



高埜総務企画常任委員会委員長



土子経済建設常任委員会委員長



水上厚生文教常任委員会委員長

その後、議会活動に関する市民との意見交換会では、参加者から農地の集積・集約化及び耕作放棄地の対策について、公用バスのカーテン設置について、行政区への加入促進についてなど様々なご意見・ご要望等を拝聴するとともに、意見や感想など自由に記入していただけるようアンケートを配布したところ、たくさんのご意見をいただきました。

議会では、いただいたご意見・ご要望について、所管する常任委員会で検討を行い、その結果、市民の皆さまの要望等を真摯に受け止め、3月25日(月)に市長へ「銚田市議会報告会の成果に伴う要望書」として、提出をいたしました。



(銚田市議会報告会の成果に伴う要望書の提出)

📄参加者の方々の声に対する委員会の検討は次ページへ



## 参加者の方々からの声

議会報告会でいただいたご意見・ご要望について、所管する常任委員会で検討いたしました。

- ・河川の草刈りにより大雨増水時の水害防止を市全体の問題として考えてほしい。

【経済建設常任委員会】

市では排水路の草刈りを実施しており、茨城県でも河川の管理を行っている。状況に応じて、それぞれの管理者へ適切な管理を求める。

また、行政区からの脱退や高齢化などによる地区での清掃活動が大変難しくなっている状況であることから共助のあり方についても、今後の課題として調査していく。

- ・鉾田市全体の道路を美化（清掃）して訪れる人を迎えたい。

【総務企画常任委員会・経済建設常任委員会】

現状、環境美化運動（クリーン作戦）を年2回実施しているが、行政区の活動としての認識が強くあるようなので、市民全体の活動として広く周知を図り、行政区に入っていない市民が参加できる環境づくりを求めていく。

- ・災害時に情報収集の連絡手段や避難場所がわからない。

【総務企画常任委員会】

災害発生時に住民が適切な避難行動をとれるよう、執行部に対して、自主防災組織の設置と合わせて、あらためて避難場所や避難経路を周知するようお願いする。

- ・高齢者及び障がい者が集える施設が必要ではないか。

【厚生文教常任委員会】

新庁舎及び公共施設の集約化・複合化の事業を行っていることから、その中に高齢者及び障がい者が集まれる場を組み込めないか検討するよう求めていく。

- ・旭中学校区統合小学校の通学路の危険な箇所は把握しているのか。

【厚生文教常任委員会】

教育委員会では、旭中学校区統合小学校に係る通学路の危険箇所を把握しており、関係機関と改善に向け協議していることを確認した。また、通学路の除草については道路管理者に要請していく。

- ・本市への来訪者に対する案内板の設置をして欲しい。

【総務企画常任委員会】

案内板の設置については、住民及び社会交流来訪者の利便性向上につながることから、執行部に対し設置の検討と茨城県への要望活動等をお願いする。

- ・鉾田南小の通学路の危険箇所の対応は。

【厚生文教常任委員会】

交通安全プログラムには記載されていないが、現場は把握しており道路管理者である茨城県に修繕を求めているとのこと。

- ・空き家問題の対策について、空き家条例の制定はされないのか。

【経済建設常任委員会】

人口減少や高齢化など社会の変化により適正に管理されていない空き家が増えている。特に大洋地区を中心に別荘の分譲が進められた経緯があり、このような別荘地において多くの空き家がみられる。

空き家等実態調査が実施され、令和5年3月には鉾田市空き家等対策計画の改定が行われた。本市における空き家等の現状や課題を踏まえ、条例の制定についても検討するよう執行部へ求めていく。

※その他、いただいたご意見・ご要望については、各常任委員会委員長報告にてご確認ください。



各常任委員会委員長の報告書  
及び要望書の詳細はこちら



# 掲載写真募集!! .....

あなたの写真を議会だよりに掲載してみませんか?

## ■写真のテーマ『発見! 魅力ある鉾田の風景』

(例 北浦などの水辺の風景、花いっぱいな風景 など)

## ■申込方法

下記の必要事項を明記のうえ、議会事務局まで画像データ持参またはメール(gikai@city.hokota.lg.jp)でお申し込みください。

- ・氏名・住所・電話番号・写真撮影場所(〇〇地区など)
- ・写真のタイトル(20字以内)

※団体名(〇〇クラブなど)も記載希望の方は、そちらも明記ください。

※掲載スペースの関係上写真は横向き。メールでの画像データはJPEG形式で6MB以内。

## ■注意事項

画像等の返却はできません。また、人物等を含む写真の場合は肖像権の侵害等が生じないよう、事前に被写体の承諾を得たうえで申し込みください。



お申込みは  
こちら▶



## 鉾田市みのわ水鳥公園オープン!!



## 傍聴者の声

上釜区長  
小森 俊秀

議会の質疑では、地域経済、福祉、公共事業などは、多く議論されておりますが、一方で、若者の結婚、少子化対策などは少ないように思われます。先日、令和6年度市全体で入学する小学校1年生は267名と、年々減少傾向と伺いました。このまま減少が続けば、将来鉾田市全体で中学校が1校で間に合う時代が来るのではないのでしょうか。その状況にならないように、市議会議員の皆様には若者の結婚、少子化対策を議論していただきたいです。

## 令和6年第2回定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
5/26	27	28	29	30	31	6/1
2	3	4	5	6 本会議 (開会)	7	8
9	10	11 一般質問	12 一般質問	13 一般質問	14	15
16	17 常任 委員会	18 常任 委員会	19 常任 委員会	20	21 本会議 (閉会)	22
23	24	25	26	27	28	29

※日程は変更になる場合があります。

令和6年第1回定例会延べ傍聴者数 **48名**  
議会映像配信視聴数 **471アクセス**  
(令和6年3月1日~令和6年3月25日)

## 編集委員

委員長 羽成 洋一  
副委員長 土子 勝也  
委員 関根 正史 久保田 豊  
鬼澤 治男 亀山 彰

## 議会を傍聴してみませんか!

次回の定例会は

**6月6日(木)~**

開会は午前10時です

事前の予約は不要ですので、市役所3階事務局前にお越しいただき、傍聴の受付をしてください。  
※日程は変更になる場合があります。